

アンテナバラン 組立部品セット KIT-DB-200H-V3

50Ω 不平衡 : 200Ω 平衡 1.5MHz~60MHz

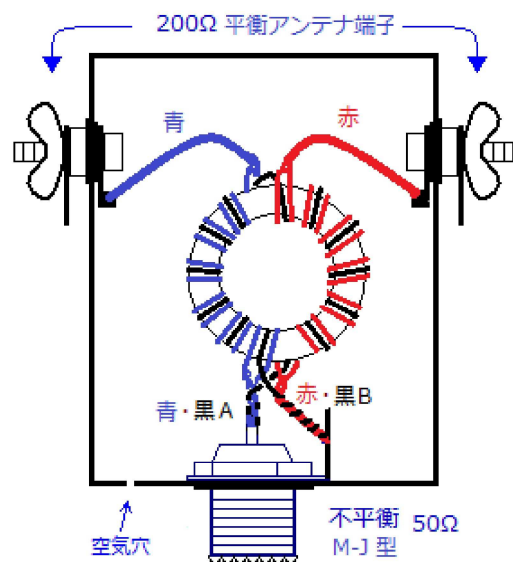
許容入力電力 : 連続 100W (CW 200W, SSB 300W)

サイズ50W×75H×30Dmm (突起物を除く) 重量 約 120g

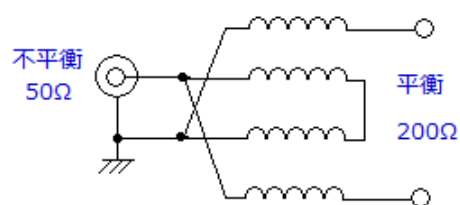
||||| 50Ω:200Ω バランの作り方 |||||

- ①コアの巻き方の通り、0.51mmETFE電線40cm を、コアに12回巻きます
- ②さらに赤色線、青色線をコアの巻き方の通り巻線し末端配線の通り結線配線します
- ③プラボックスにボルトナット、M-BR (M型座) を取り付けます
- ④巻いて作ったコアを、構成図のように、ボックス内に収めて結線半田付けします
- ⑤接着剤などで、端子等をかためて、フタをして完成です

構成図



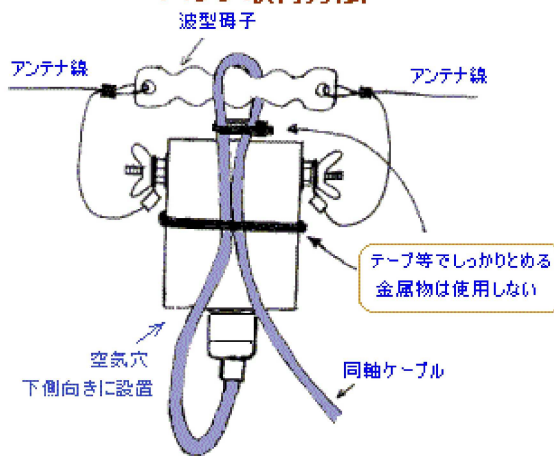
回路図



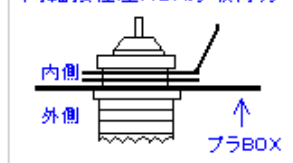
巻数比 = 1 : 2
インピーダンス比 = 1 : 4
= 50Ω : 200Ω

部品表	
フェライトコアE04RA310190100-1	1
0.51mmETFE電線45cm-黒1	1
0.51mmETFE電線30cm-赤2、青2	2
M型接栓座 M-BR	1
ステンボルトナットワッシャー 蝶ナット、ラグ端子	2組
プラボックス	1
波型端子	1
結束バンド	2

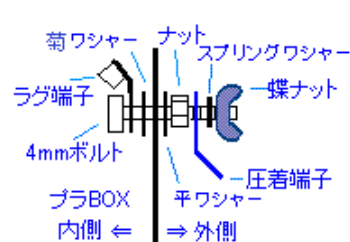
バラン取付方法



同軸接栓座MBRの取付方



アンテナ端子取付方法



コアの巻き方

1、黒色線を 半分ほどで折り返します

2、40cm黒色 ETFE電線を コアに約半分の長さで通します

0.51mmETFE電線40cm- 黒1
0.51mmETFE電線30cm- 赤2、青2

3、半分の黒色 ETFE電線を6回巻きます (コア内通過数)

4、もう片側半分の黒色 ETFE電線を図のように 同様に6回巻きます (コア内通過数) 合計12回巻きます

5、コアの半分側の黒色線の両側に黒Aから赤色線を6回横に並べて巻きます (コア内通過数)

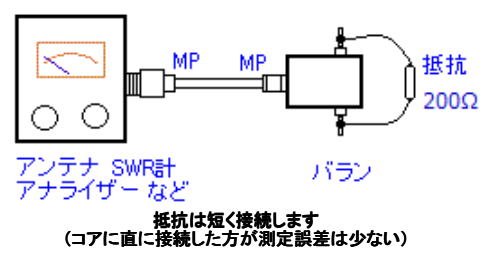
6、もう片側半分のコアの黒色線の両側には青色線を黒Bから6回横に並べて巻きます (コア内通過数)

7、末端配線

色別毎に束ねた末端線は、下図のように赤色線と黒Bを、また、青色線と黒Aを 結線配線接続します

8、コアの完成

SWR測定方法



コア完成例

